

2025年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330311081	音楽技術Ⅰ	永津 利衣			1	選択	1前期

科目の概要

本科目ではDP1.3.5をふまえ、「真心・努力・奉仕・感謝」の精神を大切にしながら、自らの可能性を広げ、社会的自立に必要な力を総合的に身に付けるとともに、子どもの保育・教育における専門的知識・技能の修得に対応している。この授業は、保育者や小学校教員に求められる音楽表現の基礎的な知識・技能の修得と共に、子どもの音楽的な表現を支えるために、自らの感性を豊かに養うことをめざす。授業は、音楽的基礎知識・技能について実践的に学ぶクラス授業と、うた・ピアノ・弾き歌いのレッスンを並行して展開する。

学修内容	到達目標
① 音楽の基礎知識を理解しながら、保育・教育現場で実践できる歌唱やピアノ演奏、弾き歌いの技能を習得する。 ② 子どもの歌の教材研究の方法を学び、楽曲に対する考えや思いを表現する力を養う。 ③ 子どもの豊かな表現を支えられるように、自らの感性を豊かに育み、音楽的表現力を養う。	① 音楽の基礎知識を理解して、保育・教育現場で実践できる歌唱やピアノ演奏、弾き歌いの技能を習得することができる。 ② 子どもの歌の教材研究の方法を学び、楽曲に対する考えや思いを表現できる。 ③ 子どもの豊かな表現を支えるために、自らの感性を豊かに育み、音楽的表現力を養うことができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	主体的に表現しようと自ら課題を見つけ解決に向かうことができる。
	働きかけ力	
	実行力	表現の工夫を試みて、練習することができる。
考え抜く力	課題発見力	発表に向けて、表現技術向上のための課題を見つけることができる。
	計画力	
	創造力	発表の振り返りを通して、新たな表現を描くことができる。
チームで働く力	発信力	イメージや考え、思いを表現することができる。
	傾聴力	先生からの助言を受け止め、表現に活かそうすることができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	提出期限などのルールを守って行動することができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：①有村さやか他「保育のためのやさしい子どもの歌 弾き歌い・合奏・連弾・合唱」ミネルヴァ書房
 ②大学音楽教育研究グループ「大学ピアノ教本 バイエルとチェルニーによる展開」教育芸術社
 ③木村鈴代「新 たのしい子どものうたあそびー現場で活かせる保育実践ー第二版」同文書院
 ④小栗・横山「〈こどものうた〉ワークブック」みずほ出版
 参考文献：保育所保育指針解説、幼稚園教育要領解説、その他、ピアノの進度によって指示する。

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：専門分野の保育の内容・方法に関する科目の一部である。本科目での学修は、その後に履修する「音楽技術Ⅱ」「保育内容(表現)音楽の指導法」の基盤となる。また、他の5領域に関する科目や「保育内容総論」、小学校音楽科に関する科目と関連する。
 関連資格・免許：保育士資格、幼稚園教諭一種免許状

学修上の助言	受講生とのルール
・子どもの表現を育む保育者として、自分自身の感性を豊かに広げてほしい。 ・グループでの協働学習が多いため、互いを尊重し合い、自由な表現を認め合っていく。	・科目の性格上、基本的にすべて出席する。ただし、やむを得ない事由による欠席および遅刻・早退等の取り扱いについては、本学の学則などに則って判断する。 ・マナーやルールを守る。 【ピアノ】 ・技術を習得するため、課題曲をこつこつ練習する。爪を切る。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標			各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	20	①	✓		弾き歌い発表15点（実技）　和音伴奏5点（実技） （獲得）コードについて理解し、スムーズに演奏することができる。25% （活用）歌詞や曲の雰囲気について考え、音楽表現と結びつけることができる。30% （解決）保育現場で実践できるよう弾き歌いの歌唱やピアノ伴奏ができる。35%
				②	✓		
				③	✓		
	平常評価	小テスト	0	①			
				②			
				③			
		レポート	45	①	✓		レポート等において、以下の観点について評価する。 （獲得）音楽の基礎的知識を理解することができる。30% （活用）歌詞や曲の雰囲気について考えることができる。45% （解決）思いや考えと表現を結びつけることができる。45%
				②	✓		
				③	✓		
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	25	①	✓		中間発表15点（実技）　平常点10点 （獲得）知識を活かして課題曲を練習し、演奏技能の習得ができる。40% （活用）歌詞や曲の雰囲気について考え、音楽表現と結びつけることができる。30% （解決）保育現場で実践できるよう弾き歌いの歌唱やピアノ伴奏ができる。30%
				②	✓		
				③	✓		
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓		主体性：主体的に表現しようと自ら課題を見つけ解決に向かうことができる。 実行力：表現の工夫を試みて、練習することができる。 課題発見力：発表に向けて、表現技術向上のための課題を見つけることができる。 創造性：発表の振り返りを通して、新たな表現を描くことができる。 発信力：イメージや考え、思いを表現することができる。 傾聴力：先生からの助言を受け止め、表現に活かそうすることができる。 規律性：提出期限などのルールを守って行動することができる。	
			②	✓			
			③	✓			
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
S(秀) レポート、発表、社会人基礎力、積極的な授業参加を総合し、90点以上が取得される。 A(優) レポート、発表、社会人基礎力、積極的な授業参加を総合し、80～89点が取得される。	B(良) レポート、発表、社会人基礎力、積極的な授業参加を総合し、70～79点が取得される。 C(可) レポート、発表、社会人基礎力、積極的な授業参加を総合し、60～69点が取得される。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション ・科目の概要について理解する ・楽典(1) 楽譜の読み方 ・ピアノを弾くための基本事項の確認 ・ピアノ担当教員との面談(レベル確認と課題決定など) 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護眞理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1) ピアノ：オリエンテーション ・演奏のための基本事項の確認 ・担当教員との打合せ(レベル確認と課題決定など) 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護眞理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)	講義・演習	クラス：授業のねらいについて理解できる。 ピアノ：基礎的事項をおおむね習得できる。	クラス (予習) シラバスを読んで、授業概要を確認してくる。 (復習) 学習したことを確認する。 ピアノ (予習) 自身の演奏に関する段階を確認する(アンケートの回答)。 (復習) 次回の課題曲を決める。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	クラス授業(1)「ちょうちょう」を通して、音符の読み方と運指について学ぶ 楽典(2) 音符の動きと読み方 ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護眞理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)	講義・演習、ディスカッション、	クラス：音符の読み方と運指についておおむね習得することができる。 ピアノ：鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス (予習) ワークブックに歌詞と歌詞とイメージを書いてくる。 (復習) 学習したことをまとめる。 ピアノ (予習) 課題曲を練習する。 (復習) レッソンの先生の助言を基に練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	ソング(1)ボイストレーニング、いろいろな高さで歌う(移調) ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護眞理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)	講義・演習、ディスカッション 課題のフィードバック	移調の意味を理解できる。 鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス (予習)「ちょうちょう」を覚え、旋律又は両手で弾けるようにする。 (復習) 楽曲の解釈について学習した内容をまとめる。 ピアノ (予習) 課題曲を練習する。 (復習) レッソンの先生の助言を基に練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	クラス授業(2)「ちょうちょう」を通して、表現方法とイメージの関係について学ぶ 楽典(3)拍子、強弱、速度、伴奏形など ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護眞理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)	講義・演習、ディスカッション 課題のフィードバック	音楽表現の様子と雰囲気の変化を感じとることができる。 鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス (予習)「ちょうちょう」を覚え、旋律又は両手で弾けるようにする。 (復習) 楽曲の解釈について学習した内容をまとめる。 ピアノ (予習) 課題曲を練習する。 (復習) レッソンの先生の助言を基に練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	ソング(2)生きもの・動物の歌 ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護眞理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)	講義・演習、ディスカッション 課題のフィードバック	歌詞を味わい、子どもの表現活動について考えながら、楽しく歌うことができる。 鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス (予習) 好きな動物の歌を覚え、歌えるようにする。 (復習) 学習したことをまとめる。 ピアノ (予習) 課題曲を練習する。 (復習) レッソンの先生の助言を基に練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	クラス授業(3)「ちょうちょう」を通して、和音の動き(I-V)について学ぶ 発表曲の歌詞と旋律、音楽表現について考える。 楽典(4)機能と和声(I-V) ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護眞理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)	講義・演習、ディスカッション 課題のフィードバック	自分の発表曲の歌詞と音楽表現の結びつきについて考えることができる。 鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス (予習) 自分の発表曲の歌詞とイメージをワークブックに書いてくる。 (復習) 学習したことを復習し、自然に手指が動くように練習する。 ピアノ (予習) 課題曲を練習する。 (復習) レッソンの先生の助言を基に練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	ソング(3)季節の歌 ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護眞理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)	講義・演習、ディスカッション 課題のフィードバック	歌詞を味わい、子どもの表現活動について考えながら、楽しく歌うことができる。 鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス (予習) 好きな季節の歌を覚え、歌えるようにする。 (復習) 学習したことをまとめる。 ピアノ (予習) 課題曲を練習する。 (復習) レッソンの先生の助言を基に練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	弾き歌いの発表 クラス：楽曲の特徴、表現の工夫について発表する。 ピアノ：各自の弾き歌い曲を演奏する。講評を聞く。 市川愛実(0.1) 岡本典子(0.1) 杉山加保里(0.1) 玉護眞理子(0.1) 野々山雅子(0.1) 松木梨花(0.1) 森田恵美子(0.1)	演習	弾き歌い曲の発表ができる。	クラス (予習) 発表曲の特徴、表現の工夫について発表原稿をまとめる。 (復習) 振り返りシートを書く。 ピアノ (予習) 課題曲を練習する。 (復習) レッソンの先生の助言を基に練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	クラス授業 (4) いろいろな曲の和音の感受 I-Vの弾き方を習得する。 楽典(5)音名とコードネーム (C G) ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実 (0.1) 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 玉護眞理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木梨花 (0.1) 森田恵美子 (0.1)	講義・演習、ディスカッション 課題のフィードバック	コードネームの内容を理解できる。 鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス (予習) 英語の音名を覚える。 (復習) 学習したことを復習し、自然に手指が動くように練習する。 ピアノ (予習) 課題曲を練習する。 (復習) レッソンの先生の助言を基に練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	ソング(4)楽しい歌・行事のうた ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実 (0.1) 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 玉護眞理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木梨花 (0.1) 森田恵美子 (0.1)	講義・演習、ディスカッション 課題のフィードバック	歌詞を味わい、子どもの表現活動について考えながら、楽しく歌うことができる。 鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス (予習) 好きな歌を覚え、歌えるようにする。 (復習) 学習したことをまとめる。 ピアノ (予習) 課題曲を練習する。 (復習) レッソンの先生の助言を基に練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	クラス授業 (5) 和音 (IV) について学ぶ 楽典(5)音名とコードネーム (F) ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実 (0.1) 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 玉護眞理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木梨花 (0.1) 森田恵美子 (0.1)	講義・演習、ディスカッション 課題のフィードバック	コードネームの内容を理解できる。 鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス (予習) 英語の音名を覚える。 (復習) 学習したことを復習し、自然に手指が動くように練習する。。 ピアノ (予習) 課題曲を練習する。 (復習) レッソンの先生の助言を基に練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	ソング(5)生活の歌 ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実 (0.1) 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 玉護眞理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木梨花 (0.1) 森田恵美子 (0.1)	講義・演習、ディスカッション 課題のフィードバック	歌詞を味わい、子どもの表現活動について考えながら、楽しく歌うことができる。 鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス (予習) 生活の歌を覚え、歌えるようにする。 (復習) 学習したことをまとめる。 ピアノ (予習) 課題曲を練習する。 (復習) レッソンの先生の助言を基に練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	クラス授業 (6) 「おばけなんてないさ」等を通して、歌と子どもの心情と表現について学ぶ ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実 (0.1) 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 玉護眞理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木梨花 (0.1) 森田恵美子 (0.1)	講義・演習、ディスカッション 課題のフィードバック	歌詞を味わい、子どもの表現活動について考えながら、楽しく歌うことができる。 鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス (予習) ワークブックに歌詞と歌詞とイメージを書いてくる。 (復習) 学習したことをまとめる。 ピアノ (予習) 課題曲を練習する。 (復習) レッソンの先生の助言を基に練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	ソング(6)わらべうた ピアノ：各自のピアノ曲・弾き歌い曲の実技 市川愛実 (0.1) 岡本典子 (0.1) 杉山加保里 (0.1) 玉護眞理子 (0.1) 野々山雅子 (0.1) 松木梨花 (0.1) 森田恵美子 (0.1)	講義・演習、ディスカッション 課題のフィードバック	歌詞を味わい、子どもの表現活動について考えながら、楽しく歌うことができる。 鍵盤楽器の演奏技術向上に努力がみられる。	クラス (予習) わらべうたを覚え、歌えるようにする。 (復習) 学習したことをまとめる。 ピアノ (予習) 課題曲を練習する。 (復習) レッソンの先生の助言を基に練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	クラス：楽典・コードのまとめ ピアノ：発表に向けて個人練習	オンデマンド	自分の発表曲の歌詞と音楽表現の結びつきについて考えることができる。	クラス (予習) 自分の発表曲の歌詞とイメージをワークブックに書いてくる。 (復習) 学習したことをまとめる。 ピアノ：課題曲を練習する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力